

報告事項工

平成22年度鳥取県立高等学校不登校生徒の状況について

平成22年度鳥取県立高等学校不登校生徒の状況について、別紙のとおり報告します。

平成23年8月16日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成22年度鳥取県立高等学校不登校生徒の状況について

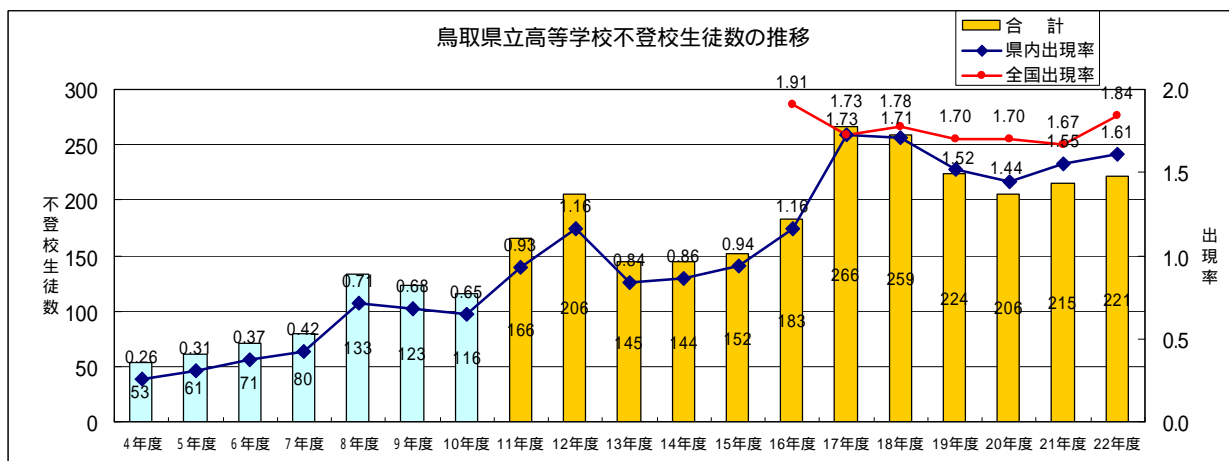
高等学校課

1 不登校生徒の状況

(1) 概況

ア 不登校生徒数の推移

2年連続で生徒数・出現率とも増加。

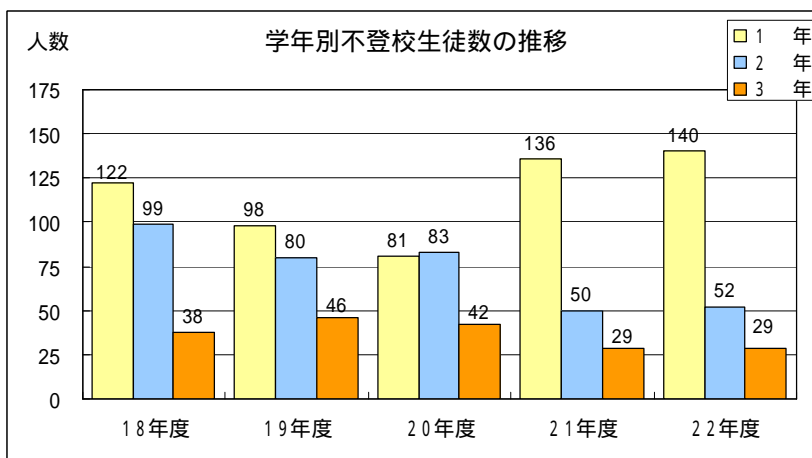


(注) 不登校を理由とする欠席日数の集計。

平成10年度までは年間50日以上、11年度以降は30日以上欠席を対象としている。

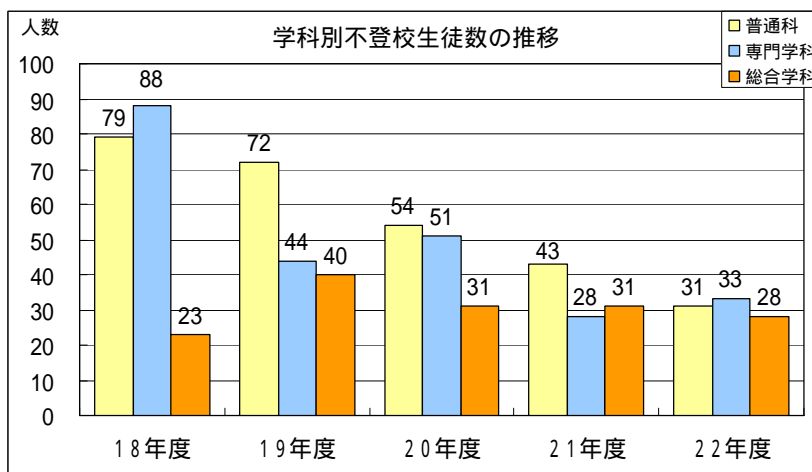
イ 学年別状況

- ・昨年に引き続き不登校生徒に占める1年生の割合が高い(63.3%)。
- ・2・3年生の不登校生徒数は横ばい。



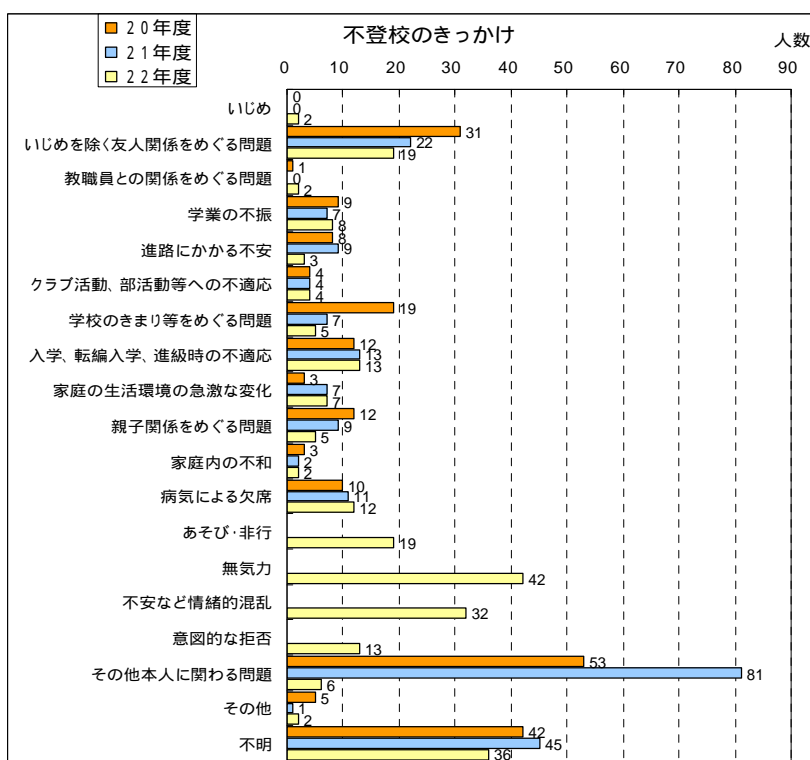
ウ 全日制における学科別状況

- ・普通科における不登校生徒数は5年連続減少。
- ・専門学科における不登校生徒数は増加。
- ・学科による不登校生徒数の差は縮小傾向。



(2) 不登校のきっかけ

- ・本人の問題に起因する項目の合計が大幅に増加し、全体の半数以上を占める(42.2% 53.4%)。
- ・中でも、学校生活への興味・関心や意欲の低下・不足(「無気力」、「あそび・非行」、「意図的な拒否」)によるものの合計が31.9%で、全体の約1/3。
- ・また、精神的な要因(「不安など情緒的な混乱」)によるものも13.8%と高い。
- ・友人関係をめぐる問題に起因する不登校は減少傾向。



2 分析

- (1) 全日制課程は減少傾向にある反面、定時制課程は増加傾向。特に、定時制課程は4年間で倍増(平成19年度12.3% 平成22年度25.2%)。

定時制の1年次生の不登校生徒数(103名)が多い背景として考えられること

- ・中学3年生の不登校生徒数が増加傾向にあり、そのうちの生徒の多くが定時制を進学先として選択
- ・21年度1年次の不登校生徒の修得単位数の少ない生徒を再び1年次生として計上(学校基本調査の集計方法による)

- (2) 本人に関わる問題がきっかけで不登校となる生徒が増加。

入学時の目的意識が希薄で学習意欲が欠如している、入学後の新しい環境や人間関係に適応できない等の生徒の増加が考えられる。

背景として考えられること

- ・学習内容に興味を持ってない
- ・将来についての目標や展望を持ってない
- ・友人や家族との関わりが希薄になっている

- (3) 不登校の状況は深刻化。

不登校の生徒に対しては、担任、学年主任をはじめ、養護教諭、校内教育相談担当教員、スクールカウンセラー、外部専門機関等が連携して支援しているにもかかわらず、年度末の時点で授業に出席できるようになった生徒は、30名で全体の約14%にとどまっている。

3 22年度における取組

- (1) スクールカウンセラー・教育相談員の配置

ア スクールカウンセラーを全県立高校24校に配置。

イ 臨床心理士の資格を有する教育相談員を東中西部各教育局に配置し、各学校を訪問。

- (2) 高等学校における不登校(傾向)生徒支援事業(県教育センター)

ア ハートフルスペース(通所指導)

イ 不登校予防及び中途退学予防としてのhyper-QU調査を協力校7校で実施。

4 今後の不登校防止策

- (1)教育相談員やスクールカウンセラーと連携し、コミュニケーションスキルや対人関係スキルなどのソーシャルスキルを身につけさせるためのトレーニングを実施して、社会性・人間関係構築能力を育成し、入学当初の新しい環境への適応を促す。
- (2)hyper - Q U調査等を用いてクラス全体の状況や生徒個々の状況を客観的に分析することで、学校不適應から不登校に至る可能性が高い生徒を見出し、タイミングのよい面談やカウンセリングによる支援につなげる。
- (3)発達障がい起因するケースもあることから、保護者の協力のもと、担任、教育相談担当教員、スクールカウンセラー等の協働により組織的に対応し支援する。
- (4)LD等専門員、専門機関などの外部機関の指導・助言を得て、全教職員が発達障がいのある生徒に対する基礎的・基本的な知識や支援のスキル等を共有し支援にあたる。
- (5)生徒が目標を持って学校生活を送ることができるよう、各学校の実態に応じたキャリア教育をとおして、生徒に自らの生き方・在り方を考えさせる指導を充実する。

鳥取県立高等学校の不登校生徒数の推移

高等学校課

		18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
在籍生徒数		15,167		14,732		14,330		13,904		13,713	
学年別	1年	122	2.33	98	2.00	81	1.68	136	2.86	140	2.96
	2年	99	1.98	80	1.61	83	1.77	50	1.09	52	1.15
	3年	38	0.77	46	0.95	42	0.87	29	0.64	29	0.65
	4年	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合計		259	1.71	224	1.52	206	1.44	215	1.55	221	1.61
男女別	男	109	1.42	89	1.19	100	1.38	108	1.55	110	1.61
	女	150	2.00	135	1.86	106	1.50	107	1.54	111	1.61
課程別	全日制	190	1.30	156	1.10	136	0.98	102	0.76	92	0.70
	定時制	69	12.52	68	12.30	70	13.54	113	22.11	129	25.20
全日制課程別	普通科	79	1.06	72	0.98	54	0.74	43	0.60	31	0.43
	専門学科	88	1.48	44	0.78	51	0.94	28	0.55	33	0.64
	総合学科	23	1.91	40	3.44	31	2.79	31	2.86	28	2.59
退学者数		73		77		72		64		72	
不登校生徒に対する割合(%)		28.2		34.4		35.0		29.8		32.6	
全国の不登校率(公立高等学校)		1.78		1.70		1.70		1.67		1.84	

不登校のきっかけ		18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
学校生活に起因	いじめ	3	1.1	3	1.3	0	0.0	0	0.0	2	0.9
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	43	16.0	29	12.9	31	14.6	22	10.4	19	9.0
	教職員との関係をめぐる問題	3	1.1	1	0.4	1	0.5	0	0.0	2	0.9
	学業の不振	6	2.2	13	5.8	9	4.2	7	3.2	8	3.4
	進路にかかる不安	6	2.2	13	5.8	8	3.8	9	4.1	3	1.3
	クラブ活動、部活動等への不適應	5	1.9	7	3.1	4	1.9	4	1.8	4	1.7
	学校のきまり等をめぐる問題	6	2.2	7	3.1	19	9.0	7	3.2	5	2.2
	入学、転編入学、進級時の不適應	17	6.3	9	4.0	12	5.7	13	6.0	13	5.6
	小計	86	32.1	79	35.1	84	39.6	62	28.4	56	24.1
家庭生活に起因	家庭の生活環境の急激な変化	8	3.0	5	2.2	3	1.4	7	3.2	7	3.0
	親子関係をめぐる問題	16	6.0	8	3.6	12	5.7	9	4.1	5	2.2
	家庭内の不和	6	2.2	2	0.9	3	1.4	2	0.9	2	0.9
	小計	30	11.2	15	6.7	18	8.5	18	8.3	14	6.0
本人の問題に起因	病気による欠席	21	7.8	7	3.1	10	4.7	11	5.0	12	5.2
	あそび・非行									19	8.2
	無気力									42	18.1
	不安など情緒的混乱									32	13.8
	意図的な拒否									13	5.6
	その他本人に関わる問題	99	36.9	70	31.1	53	25.0	81	37.2	6	2.6
	小計	120	44.8	77	34.2	63	29.7	92	42.2	124	53.4
その他	3	1.1	10	4.4	5	2.4	1	0.5	2	0.9	
不明	29	10.8	44	19.6	42	19.8	45	20.6	36	15.5	
合計	268	100	225	100	212	100	218	100	232	100	

(注1) 18年度以降、不登校生徒1人につき、主たるきっかけの考えられるものをすべて選択。

(注2) %は不登校のきっかけにおける構成比率を表す。

平成22年度県立高等学校における不登校生徒の状況

	学年	不登校生徒数	時期			3月末現在の状況							
			入学前	入学後	その他	授業出席	教室外	不登校継続	休学	転学	退学	卒業	その他
全日制普通科学年制	1年	12	2	10	0	1	2	4	2	2	1	0	0
	2年	7	1	6	0	0	0	3	0	0	4	0	0
	3年	7	0	7	0	1	0	0	0	2	1	3	0
	計	26	3	23	0	2	2	7	2	4	6	3	0
全日制普通科単位制	1年	2	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0
	2年	2	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0
	3年	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
	計	5	0	0	5	2	0	1	0	1	0	1	0
全日制専門学科	1年	12	3	9	0	2	0	1	1	1	7	0	0
	2年	15	1	14	0	5	1	1	0	3	5	0	0
	3年	6	0	6	0	0	0	2	0	1	0	3	0
	計	33	4	29	0	7	1	4	1	5	12	3	0
全日制総合学科	1年	11	3	8	0	1	0	1	0	0	9	0	0
	2年	11	0	10	1	1	0	2	2	3	3	0	0
	3年	6	0	6	0	0	0	0	0	0	6	0	0
	計	28	3	24	1	2	0	3	2	3	18	0	0
全日制計	1年	37	8	27	2	5	2	7	3	3	17	0	0
	2年	35	2	30	3	7	1	6	2	7	12	0	0
	3年	20	0	19	1	1	0	2	0	3	7	7	0
	計	92	10	76	6	13	3	15	5	13	36	7	0
定時制	1年	103	29	17	57	11	4	53	1	1	27	0	6
	2年	17	6	5	6	3	1	4	0	0	8	0	1
	3年	9	3	6	0	3	0	2	0	0	1	3	0
	計	129	38	28	63	17	5	59	1	1	36	3	7
合計	1年	140	37	44	59	16	6	60	4	4	44	0	6
	2年	52	8	35	9	10	2	10	2	7	20	0	1
	3年	29	3	25	1	4	0	4	0	3	8	10	0
	計	221	48	104	69	30	8	74	6	14	72	10	7